

製品仕様書

RSD-SUNMAX-FL3015CN（ファイバーレーザー加工機（金属切断））

1. 概要

RSD-SUNMAX-FL3015CN は、ワークエリア 3000×1500mm のファイバーレーザー切断機です。中・高出力構成に対応し、高速での切断作業を想定した装備を備えます。

2. 主な特長

- ワークエリア 3000×1500mm、最大速度 120m/min の高速加工
- 位置決め精度 ±0.02mm で切断精度を重視
- 発振器 (IPG / Raycus / TRUMPF) 選択が可能
- 倣いセンサー自動キャリブレーションに対応
- ・

3. 製品仕様

項目	仕様
型式	RSD-SUNMAX-FL3015CN
外寸[mm]	4600 × 2450 × 1700
重量	4500 kg
レーザー形式	ファイバーレーザー (IPG / Raycus / TRUMPF 社製発振器)
レーザー出力 (各社共通) [W]	1000 / 1500 / 2000 / (3000)
レーザー出力 (TRUMPF 社製) [W]	2000 / (3000)
波長	1090 nm
加工エリア[mm]	3000 × 1500
最大速度	120 m/min
電圧および周波数	AC220V/50Hz/60Hz/60A
位置決め精度[mm]	±0.02
制御用ソフトウェア	Cypcut
インポート対応ファイル	DXF, PLT, AI, Gerber, NC (G コード)
フォロー(倣いセンサー)	自動キャリブレーションあり

4. 設置条件・必要設備（抜粋）

- ・設置スペース：本体外寸に対して、前後左右それぞれ最低 1.5 m 以上の空きスペースが必要
- ・電源：AC220V/50Hz/60Hz/60A（仕様により単相 200V40A の電源が別途必要となる場合があります）

5. 推奨オプション（抜粋）

品名	型式	用途/備考
保護メガネ	-	レーザー安全対策（波長・クラスに適合するもの）
集塵機（ダストコレクタ）	TODC-4L 等	切断時に発生する煙・粉塵の捕集
フォロー制御機器	BCS100 等	板反り等への追従制御（仕様により）

6. 注意事項

- ・本機はレーザークラス 4 機器です。保護具の着用、管理区域の設定、反射物・可燃物の管理など、レーザー安全運用を徹底してください。
- ・仕様・外観は改良等のため予告なく変更される場合があります。最終仕様は見積書/受領仕様書にてご確認ください。

7. 構成（例）

- ・ レーザー加工機本体
- ・ 制御用パソコン／操作パネル（付属構成は仕様により異なります）
- ・ 自動水冷機（チラー）
- ・ 排送風機／集塵機（仕様・運用により異なります）
- ・ 電源ケーブル／基本工具類（構成は納入仕様により異なる場合があります）

8. 保守・消耗品（参考）

- ・ ノズル・保護レンズ・セラミックリング・フィルタ等は消耗品です。運用条件に応じて定期点検／交換を推奨します。
- ・ 消耗品の型式・交換周期は、材質・粉塵量・加工時間等により変動します。

9. 免責

本書記載の仕様・外観は改良等のため予告なく変更される場合があります。最終仕様は、見積書／受領仕様書にてご確認ください。